

タイトル『

コンビニ人間

』

著者：村田沙耶香

出版社：文藝春秋

第155回

芥川龍之介賞 受賞

この作品は2016年の第155回芥川龍之介賞も受賞している本です。

主人公の古倉恵子は小さい頃から変わり者でまわりの人からも避けられていました。そこから妹の助けもあって「普通」に過せるようになった主人公は30代半ばがコンビニアルバイトをいしました。

人と違うのは悪いことか、普通とは何なのか、とても考えさせられる本だと思います。一度読んで事のある人も読み返してはいかがでしょうか？

投稿日 年 月 日

ペンネーム(本名は書かないでね!)

小豆

年齢

14

仙台市 太白図書館 YAコーナー